

新会長ご挨拶

金沢大学法経文学部同窓会 会長 安宅 建樹



母校の応援団として輪を広げよう

同窓生の皆様、こんにちは！

私はこの8月に開催された同窓会全国総会で、新しく会長に選任されました安宅と申します。昭和48年法文学部法学科卒で、現在、地元金沢の北國銀行に勤務しております。前任の加藤会長はじめ役員の皆様には、長きにわたり同窓会のお世話を戴きありがとうございました。

私としましては、次の3つのことを念頭に、微力ながら努めて参りたいと思います。一つには、「同窓会の輪を広げよう」、諸先輩が築かれた輪をさらに活性化し、広げたいと考えています。二つ目は、「金沢大学の応援団として」、特に法経文の応援団として、同窓会としての協力の仕方を考えたいと思っています。三つ目は、「金沢の応援団として」、特に全国でご活躍の皆様に応援していただきたいと思っています。あと1年半後に北陸新幹線が金沢まで開業します。懐かしい金沢の町も時代とともに大きく変貌しています。ぜひ、2年後の全国総会にはたくさんの方のご参加をお待ちしております。

いずれにしても、皆様のご協力がなければ、同窓会は前進しません。

皆様とともに、母校の発展に努力していききたいと思います。

本部の活動状況

1. 同窓会の主な活動

平成24年度

- 5月20日(日) 第62回法経文OBゴルフ会
- 5月30日(水) 金沢大学創基150年記念式典
- 6月2日(土) 名古屋支部総会
- 7月9日(月) 役員会 KKRホテル金沢
- 9月21日(金) 理事会 スカイホテル
金沢大学同窓会基金 設立
- 9月29日(土) 東京支部総会
- 10月6日(土) 関西支部総会
- 10月12日(金) 第2回金沢大学学友会 理事会
- 10月28日(日) 第63回法経文OBゴルフ会
- 11月10日(土) 第6回ホームカミングディ
- 12月 会報誌3号 発行
- 24年1月21日(月) 拡大役員会 さくら亭
- 2月1日(金) 拡大役員会 KKRホテル金沢
- 2月19日(火) 役員会 KKRホテル金沢
- 3月24日(土) 理事会 スカイホテル

平成25年度

- 4月6日(土) 福井支部総会
- 4月23日(火) 緊急役員会
- 5月19日(日) 第64回法経文OBゴルフ会
- 5月21日(火) 役員会 KKRホテル金沢
- 6月8日(土) 名古屋支部総会
- 6月14日(金) 第3回金沢大学学友会 理事会
- 8月1日(木) 新旧役員会
- 8月24日(土) 全国総会 スカイホテル
- 9月28日(土) 東京支部総会
- 10月5日(土) 関西支部総会
- 10月20日(日) 第65回法経文OBゴルフ会
- 11月2日(土) 第7回ホームカミングディ
- 12月 会報誌4号 発行

今後の予定

- 26年2月 日(火) 役員会
- 3月 日(土) 理事会 スカイホテル

2. 理事会 平成25年8月24日(土) (於：金沢スカイホテル)

全国総会に先立ち、役員・理事42名の参加で理事会が執り行われました。

事業報告、平成24年度決算及び平成25年度予算案の承認、福井支部長交代の報告の後、役員改選について話し合われ、理事会として新会長に安宅 建樹氏(現副会長・法21回)を推薦することとなりました。また、新会長から副会長として新宅 剛氏(経18回)、槻木 裕氏(文19回)、伊東 茂外樹氏(法21回)、大路 孝之氏(法21回)の4氏の指名があり、新会長とともに総会に推薦することを決議しました。

3. 全国総会・懇親会 平成25年8月24日(土) (於：金沢スカイホテル)



新役員(左から鳥越、大路、伊東、槻木、新宅の各氏)



安宅新会長(中央)と前正副会長、事務局長

平成25年度の金沢大学法経文学部同窓会全国総会は、役員・会員合わせて104名の出席で執り行われました。

まず事業報告、会計報告が行われ、同窓会基金(1,000万円)の設立、富山・福井両支部の支部費増額などが報告されました。この後、役員改選に移り、会長として安宅 建樹氏、副会長として新宅 剛氏、槻木 裕氏、伊東 茂外樹氏、大路 孝之氏の4氏が新たに理事会から推薦されたことが報告され、原案通り承認されました。また、事務局長に鳥越 伸博氏(経30回)が委嘱され、最後に新会長の就任挨拶、各役員の自己紹介で総会を締めくくりました。

総会後の18時15分からは、金沢大学工学部卒の上方落語家 桂 まん我さんによる「上方落語会」が催され、会場はひと時の笑いに包まれました。

この後、大学から中村 信一学長をはじめ、古川副学長、柘植人文学類長、中村法学類長、前田経済学類長、村上国際学類長及び上地学友支援室長にもご臨席賜り、盛大に懇親会が行われました。金沢大学卒(文57回)でひがし茶屋街の芸妓 唐子さんの横笛で厳かに始まり、安宅新会長から挨拶とともに、退任される旧役員5氏に長年のご労苦に感謝の意を込めて花束の贈呈が行われました。来賓を代表して中村学長にご挨拶を頂戴した後、古川副学長の乾杯で和やかに宴の開始となり、あちらこちらで学生時代の話や近況報告などでにぎやかなムードに包まれました。にし・ひがし両茶屋街の芸妓さんによる踊りも行われ、懇親会に花を添えました。最後に槻木副会長による中締めで、2年後の再会を誓い和やかなうちに懇親会を締めくくりました。



桂 まん我



4. 法経文OBゴルフ大会 (会長 佃 一成 経10回)

●第64回

平成25年5月19日(日)に法経文OBゴルフ大会が小松市のゴルフクラブツインフィールズで行われました。

今回で64回目を迎える伝統ある同大会には、初参加の方1名を含む10期から39期までの幅広い年代のOBが参加し、和気あいあいの雰囲気の中で熱戦が繰りひろげられました。

優勝は番匠啓介さん(経39回)で、2位に入った北尾強也さん(法11回)の2連覇を阻止して2回ぶりの優勝を果たしました。



●第65回

平成25年10月20日(日)に法経文OBゴルフ大会が小松市のゴルフクラブツインフィールズで行われました。

生憎の天候ではありましたが、初参加の方2名を含む12名のOBが参加し、悪コンディションをものともせず、好スコア・好プレー?が続出しました。

優勝は久保雅史さん(法12回)で、レベルの高い接戦を制しての優勝でした。

次回(平成26年5月を予定)には、是非参加してみてもうでしょうか。(館谷)



平成25年度 役員名簿 金沢大学法経文学部同窓会

顧問	中村信一(金沢大学長)	金川琢雄(金沢医科大学名誉教授)	加藤 晃(金城学園理事長)
会長	安宅建樹(株北國銀行頭取)		
副会長	新宅 剛(石川県立歴史博物館副館長)	槻木 裕(金沢学院大学園長)	
	伊東茂外樹(株金沢スカイホテル社長)	大路孝之(金沢美術工芸大学総括マネージャー)	
支部長	東京 中川了滋(丸の内仲通り法律事務所 弁護士)	関西 大平文人(株中北製作所専務)	
	名古屋 上野 健(株永和商事社長)	福井 旭 信昭((公財)若狭湾エネルギー研究センター理事長)	
	富山 三鍋光昭(北陸電力株副社長)		
事務局長	鳥越伸博(株北國銀行 総合事務部部长)		
監査役	後出博敏(税理士法人ノチデ会計 代表税理士)		
相談役	柘植洋一(人文学類長)	中村正人(法学類長)	前田 隆(経済学類長)
	横山壽一(地域創造学類長)	村上清敏(国際学類長)	
	鏡味治也(人間社会環境研究科長)	宇都宮純一(法務研究科長)	

各支部の活動報告

東京支部

支部長 中川 了滋

1. 平成25年総会等の開催結果

①9月28日(土)午後2時から、例年どおり霞が関ビル35階において、総会、合同講演会及び合同懇親会が行われました。総会には、金沢大学から山崎、有松両副学長、前田経済学類長、上地支援室長、同窓会本部からは梶木、大路両副会長、他の支部からは各支部長のご出席をいただき、充実した総会となりました。昨年は、金沢大学創基150年を記念し、



中村学長から金沢大学の沿革と期待される大学像についてご講演をいただき、東京支部からも金沢大学が時代の変化に的確に対応し、期待される役割を果たして行けるよう忌憚のない意見具申を行いました。学校当局からも前向きに検討し、取り組むとの回答があったところです。そこで今年は、昨年東京支部から提言した各種課題について、その後大学として如何なる対応を行い、どのような成果を収められたかについて質問し、山崎副学長から「大学としては、東京支部からの提言について出来るものから順次取り組み、大筋で改善できたものもあるが、時間を要するものや相手のある課題については引き続き努力を行っていく」(要旨)旨の説明がありました。東京支部としては、金沢大学の伝統ある力量や社会貢献を活発化させるためには、優秀な学生と指導者の確保が最優先課題であり、そのために必要な諸対策を多方面にわたり強力に推進することが必要不可欠である事を強調し、引き続き来年の総会においても諸対策の進捗状況についてお話をいただく機会を持ちたい旨お願いしました。

②総会後、金沢大学工学部、理学部、薬学部、教育学部、医学部との合同の講演会と懇親会が開催されました。講演会は「油脂(あぶら)の健康学」と題して、東京工業大学応用生物学部の遠藤教授から、各種食用油脂の特徴を説明しながらメタボ対策等健康維持のために留意すべき「油脂に関する正しい知識等」について講演がなされました。



③合同懇親会には、ご多忙の中村学長もご出席いただき、第四高等学校の皆様を含めこれまでの最多となる総勢180名の来賓や会員が、学部垣根を越えて親交を深め合い、校歌や四高寮歌等の高唱で盛り上がる中、お開きとなりました。

2. 北の都会月例会等

①北の都会月例会

毎月1回、正午から「ライオン銀座7丁目店」で会食後、四高や金沢大学OBの方々からの卓話を拝聴し、四高寮歌等を高唱して終了しています。本年11月7日で728回の開催となります。是非ご参加下さい。

連絡先：金沢大学東京事務所 (Tel. 03-5202-4522)

②北の都ゴルフ会

東京支部の分科会活動の一環として約30年前から、親睦を深めるため毎年2回春と秋の土曜日、都内北区にある「赤羽ゴルフ倶楽部」で開催しています。河川敷コースですが、比較的広く距離も十分あり、先輩方の努力により格安料金となっています。現在は、法文学部卒業生だけでなく各学部の方々も加わり、遠くは石川県や富山からも参加しています。

(東京支部長 中川了滋)

東京支部 連絡先

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1
有楽町電気ビル南館1356区 丸の内仲通り法律事務所
Tel. 03-3212-7986 Fax. 03-3212-1890
中田好昭 (E-mail: nakanaka207@iris.ocn.ne.jp)

関西支部

支部長 大平 文人

総会と合同懇親会



関西支部総会は平成25年10月5日(土)17時から大阪ビジネスパークツイン21M I Dタワーにおいて開催しました。

ご来賓として大学から横山地域創造学類長、同窓会本部から伊東副会長、各支部(東京・名古屋・福井・富山)代表、関西四高会の各代表のご臨席を得て、活動報告、会計報告、役員改選等を行い、いずれも了承されました。議事後、ご来賓の横山学類長、伊東副会長からご祝辞をいただき総会は閉会しました。

引き続き、金沢工業会近畿支部との合同懇親会に移りました。古川副学長ほか大学幹部の方々や、キャリアラーニングバスツアー参加者(在校生)も出席し、総勢170名による世代を超えての、たいへん楽しく活気のある懇親会となりました。

来年もまた、今年以上に多数の方に参加いただけるよう役員一同頑張ってまいります。



《関西支部新役員》(全員再任)

支部長 大平文人

副支部長 西尾 孝、作田善宏 幹事長 西 信子

事務局長 齋藤明彦 監 事 松本真澄

関西支部 連絡先

〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目6番3号
ヴェール中之島北703号 西信子法律事務所内

Tel. 06-6362-1005 Fax. 06-6362-1006

幹事長 西 信子 (E-mail: nishi@lawyers.or.jp)

富山支部

代表理事 三鍋 光昭

富山支部は10月3日(木)、J R富山駅北口にあるアーバンプレイスにおいて、役員会を開催いたしました。今回の富山支部 総会・講演会・懇親会に向け、開催時期等について打合わせを行いました。

富山支部では、2年に1回の頻度で総会等を行っています。今回は、70余名の会員が集い、若年層が「金沢大学校歌」を高らかに歌えば、年配層は「北の都」等を歌い教え、大いに盛り上がる会となりました。

次回も、前回同様に盛り上がるよう事前の準備を整え、来年2月中下旬に開催する予定です。

なお、当支部は平成7年に発足し、現在2,234人のOBがいます。

(林 博史 法40回卒)

富山支部 連絡先

〒933-0045 高岡市本丸町8-34

(株)富山県人社内

Tel. 0766-25-5211 Fax. 0766-26-2500

事務局長 高島 誠

名古屋支部

支部長 上野 健

名古屋支部の近況

幹事会

名古屋支部は3月19日(火)、名鉄グランドホテルにて、17名の出席で幹事会を開催しました。昨年度の事業・会計報告を承認し、役員を選任を行いました。役員については、満場一致で、全員が再任となりました。

総会

名古屋支部の総会は6月8日(土)、名古屋国際ホテルにおいて、来賓9名、会員46名、合せて55名の参加で、盛大に開催しました。総会では、西尾幹事長の司会のもと、上野名古屋支部長の挨拶の後、24年度の事業・会計報告があり、参加者全員の拍手で承認されました。

来賓として、古川副学長と中村法学類長が、金沢大学及び人間社会学域の昨今の動きをそれぞれお話しされました。金沢大学が、様々な分野で活躍され、素晴らしい成果を出されていることをお聞きしました。特に、各学域の幾つもの研究成果が文部科学省から高く評価されていること、大学のグローバル化への様々な対応等、大学の研究・社会貢献の活動に、OBとして誇りを感じました。

懇親会は、森顧問の乾杯で始まり、元気一杯のにぎやかな宴となりました。いずれの参加者も、金沢での青春時代にタイムスリップし、昔の若き思い出等を語り合いながら、楽しい一時を過ごすことができました。大学校歌と四高寮歌を声高らかに合唱し、2時間余りの会は終了しました。

会の終了後は、いつもどおり有志が集まり、二次会、三次会と繰り出していきました。

4学部同窓会代表者会

12月には、法経文学部始め、医学部・薬学部・工学部の4学部同窓会代表者会が開催されます。その代表者会では、昨年の大学「創基150周年」記念の東海地区合同同窓会の反省と今後の合同同窓会の開催について話し合います。次回の合同同窓会が、法経文学部同窓会名古屋支部の主催となる予定なので、会が盛大に開催されるよう、全力をあげて取組んでいきたいと思っています。そして、東海地区で、母校のブランド名を高め、母校を誇りに思う人材を育てると共に、当地から母校に進学を目指す人を増やす、そんな同窓会活動にしていきたいと思っています。

ゴルフ同好会「兼六会」

ところで、名古屋支部では、「兼六会」というゴルフ同好会があります。年に3回ずつ開催しており、今年11月には、第86回目の大会を開催します。これからも、このゴルフ同好会を続けていくことで、同窓会活動の基盤強化の場にしたいと思っています。

さて、名古屋支部は、愛知・岐阜・三重県に在住する会員で構成されており、現在、会員総数 約2,500名を超える大所帯です。名古屋支部としては、総会の参加者数が低迷していること、参加者が高齢化していること、女性参加者が非常に少ないこと等、幾つもの課題を抱えています。今後は、職場・サークル・友人関係の輪を広めることで、総会の参加人員を増やしていきたいと思っています。

(名古屋支部長 上野 健 経23回卒)

《平成25年度の役員》

支部長	上野 健	(経23回)
副支部長	倉坪 修一	(法12回)
幹事長	西尾 安弘	(経25回)
監事	宮澤 俊夫	(法21回)
事務局	亀島 徳太郎	(文48回)
顧問(前支部長)	森 博一	(経7回)

名古屋支部 連絡先

〒466-0059 名古屋市昭和区福江1-25-26
 (株)永和商事 気付
 Tel. 052-884-2805 Fax. 052-884-2817
 支部長 上野 健

福井支部

支部長 旭 信昭

支部長就任挨拶

新しく福井支部長に就任した旭でございます。

法文学部法学課程の第17回卒、昭和44年春の卒業で、金沢を離れると同時に出身地の福井県庁に入り、以来42年余奉職をしてきました。うち最後の6年間は、特別職として出納長2年、副知事4年の役割を担い、一昨年5月の任期満了と共に県庁を離れ若狭湾エネルギー研究センター理事長に就任、そして今年4月、前支部長の林君の後を受け継ぐことになりました。今後は福井を代表して本部また全国各支部とのお付合いをさせていただきますので、どうか宜しくお願い申し上げます。



さて、現在の福井の話題は、北陸新幹線、原子力行政、そして福井国体の3つです。

- ①再来年、27年春に金沢まで東京直結で営業運転を開始する北陸新幹線。福井にとってはこれを如何に早く敦賀まで開通させ、そして大阪へつなげるかが課題です。県庁では母校後輩の高島君（27回卒）が交通政策監として頑張っています。
- ②東日本大震災と大津波に起因するとはいえ絶対に起こしてはならなかった原子力事故。半世紀にわたり国策に貢献し、関西で使用する電気の約半分を供給してきた若狭湾一帯の電源地帯の将来の姿をどう描き、圏域住民の生活と域内産業の維持発展を図っていくのかの大課題。これには私も力一杯の努力を求められています。
- ③そして福井国体。今年の東京国体は盛況のうちに終了しましたが、5年後、平成30年は2巡目福井国体の開催年。如何に全国からの皆様をお持て成しするか、選手団が良い成績を残せるか、将来のまちづくりにつなげるかが大事なテーマです。この業務にも多くの同窓生が携わっています。

青春を共にした同窓の仲間の頑張りを是非見に来てください。そして激励してください。また、福井にはこの夏、秋篠宮御一家が2日連続で通い詰められた世界に誇る恐竜博物館もあります。同窓の皆さん、お孫さんを連れて、親しい友人とご一緒に福井へおいでください。

なお、次回福井支部総会は、来年秋を予定しています。

（福井支部長 旭 信昭）

福井支部 連絡先

〒910-0023 福井市純化1-24-43

（ストークビル9階）福井公設役場内

Tel. 0776-22-1584 Fax. 0776-22-1505

幹事長 上坂 功

期別同窓会等の開催報告

● 昭和40年入学者法経同窓会

下記日程で昭和40年入学者法経同窓会を開催しました。

平成25年4月13日 金沢スカイホテル

参加人員 23名（男子のみ）

入学時200名程の同窓生であるが、現在法経文同窓会の手助けもあり、120名ほどに連絡がつけました。出席者は27名までエントリーしてきましたが、最終的に23名となりました。

入学年から48年を迎えますが、この年代の同期会はほぼ3年おきに開催しています。しかし、出られる方は限定的になりつつあるようで残念至極。出席出来る方は幸せな方で、出席者有志一同、夜更けまで語り明かしまして、48年前の自分の位置を確認しました。

次回2年後、50年記念を開催との声もありました。

（ABC不動産合資会社 代表 岩瀬武夫）



● 法経三三会「卒業55周年記念祭」

われわれは金沢大法文学部 法経を昭和33年3月卒業した。今年度は爾来55年、半世紀を経てなお余りである。卒業同期生は155名であった。卒業年月に因み「法経三三会」と呼称し楽しい集いを続けている。卒後、10、20、30、35、45年という刻みごとに、それぞれの地域から多勢の同期生相集い、石川県内の温泉地で、何時も華やかで懐かしい「法経三三会」を開催してきた。



卒後、50周年に当る平成20年の5月、記念大祭と銘打って山代「ホテル百万石」で全国から60数名の参加者を得て祝宴を張った。卒、半世紀を経て感慨胸に迫るものあり、この夜は、殊のほか「一 二八に帰るすべもなし、そのすべなきを謎ならで盃捨てて歎かんや酔える心の吾若し吾とこしえに緑なる 一」と四高寮歌「北の都」を熱い心で謳い上げた。翌日は全員、金沢大角間キャンパスに移動し50年を記念して樹齢長く、高さ20メートルにまで及ぶという枝垂れ桜を植樹、あわせて「金沢大、三三会よ永遠たれ」と、願いを込め植樹したことを銘した木柱を建立したことである。

ところで、平成25年5月は冒頭にいうように卒業半世紀余である。歳月は余りにも足早に去っていく。われわれを取りまく地球環境は天災地変の続発、温暖化の加速、世界各地の戦争による動乱、そして内乱、社会経済情勢の目まぐるしい変転、まさにカオスの只中を彷徨っているかのようである。われわれはと言えば、喜寿を過ぎ八十路の入り口に差し掛かってきた。世の中もわれわれ自身もこんな筈ではなかったと思うことしばしばである。お互い、時には鬱に駆られる感情を振り払い自らを鼓舞するため、あの時期の懐旧談に花を咲かせ、蜜歌を怒鳴るのも、また宣からずやとこの5月28日、粟津温泉、懷石旅亭「のとや」で卒業55周年記念の祝宴を開催した。地元は言うに及ばず札幌、関東、東海、関西そして福岡から40名余の畏友が集まった。この夕も、四高寮歌、「南下軍、北の都」などを大太鼓、小太鼓を打ち鳴らすなか、大合唱。陣羽織、鉢巻姿で応援旗を力一杯、振ったこと前回以上である。

翌、29日、金沢大角間キャンパスへと向かった。5年前、記念大祭に建立した木柱記念碑が風雨で劣化したので、この際、御影石の石碑に取替えることとし、石碑を建て、当日、除幕式を行った。日の新樹、雨の新樹が重なり、絶好の日和、めでたく除幕式を終えたものである。同期生から募った石碑賛助金の中から一部、金沢大学同窓会へ金沢大学の今後の飛翔を願い寄付させて頂いた。金沢大学人間社会学域、そして同窓会事務局の皆さん、ご協力ありがとうございました。



全国、「法経三三会」同志諸兄、今後、益々ご健勝でご発展、楽しい人生をお過ごし下さい。

(卒業55周年記念祭実行委代表 藤谷忠安)

● 法経11期「卒業50周年記念同期会」

法文学部法学科・経済学科（現法学類・経済学類）を昭和38年卒業した、11期生約150名は、2～3年に一度集まり、お互いの近況など語り合ってきました。この3月、卒業50周年を迎えたこともあり、10月4日金沢市内「つば甚」で記念同期会を開催、約3分の1



の46名が参加しました。会は物故者への黙祷に始まり、北尾強也君（弁護士）の開会のあいさつ、長谷川紘之君（弁護士）の乾杯でスタート、深山彬君（金沢商工会議所会頭、欠席）のメッセージが読み上げられ、加賀万歳、にし茶屋街綺麗どころの踊りなどもあり、賑やかな宴となりました。中ほど、永松博文君（豊後高田市長）の最近の取組の発表を皮切りに、参加者全員の近況などが披露されました。あとはお互い入り交じり、大いに回顧談に花が咲きました。そして今後の健康を祈り、再会を期して散会しました。

(文・田中久雄 写真・川崎常元)

●法文学部第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）

法文学部第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）が平成25年3月29日、銀座「がんこ」にて開催されました。桜花咲く江戸の街ですが、花より団子とばかり近況報告の話に花を咲かせます。

卒業して50年、今は皆隠居暮らしが身について、海外旅行、スポーツ、畑仕事、孫遊び、俳句、ピアノと趣味に生きる日々。如何に元気で楽しく生きるか、色んな生き方がることがよく分かります。

隠居暮らしを謳歌するとはいえ老化現象には勝てません。癌や怪我の後遺症との共生も大事です。それでも今年も出席出来たことは有難いことです。元気であればこそです。

次回の平成26年3月28日（金）銀座「がんこ」での再会を約束してお開きとなりました。

金大入学試験問題 $6 \div 3 = ?$ でシャッター切られた写真を添付。

（徳田智律記）



●金沢大学史学科7回生の旅の記録

僕は1959（昭34）年春に、金沢城跡の中の旧兵舎を卒業した。今年は12回目の同期会を岐阜市近辺で実施した。常連の参加者は、地理の橋弥代治、国史（日本史）の坂井治雄、小林康敏、福島和人、西洋史の鈴木博仁、佐藤健一、東洋史の前田順一、西野正次の8名で、欠席は1名だけだった。僕ら8名は全員、高等学校で歴史・地理等を教え、1997（平9）年3月に定年退職を迎えた。

僕らの同期会は、酒を酌み交わす以外に、2泊3日の研究旅行が基本である。今年は、①関市の弥勒寺東遺跡参観と円空館での講義及び長良川の鵜匠宅でのアユ料理と鵜飼い見物、②各務原市の大戦中の戦争遺跡探訪、③岐阜城公園の発掘調査参観が中心だった。

（東洋史 西野正次）



右より、
前田 西野 橋
鈴木 小林
坂井 佐藤

鵜匠宅での夕食（2013年9月7日撮影）

会報誌発行協力金ご入金ご芳名

（敬称略、平成25年10月21日現在、172名）

「法経文学部同窓会 会報」誌発行へのご協力に厚くお礼申し上げます。 役員一同

1 経 正田喜一郎	6 法 山本 兼三	10 文 河崎 勉	13 経 室崎 司	17 文 石田 憲二	21 経 田中 良明	28 経 武藤 国策	46 法 福本 知行
1 法 清水 忠	7 経 松本 良雄	10 法 水野石太郎	13 経 川嶋 宣之	17 法 河田 温子	21 法 安宅 建樹	28 法 森 恵一	48 文 寶積 芳浩
1 法 鳥毛 茂信	7 経 森 博一	10 法 日光 豊典	13 文 西村 智晃	17 法 林 逸男	21 法 大路 孝之	29 経 吉田 正一	49 経 佐藤 央盛
1 法 齋藤 茂信	7 経 水野 武夫	10 法 西永 由典	13 文 本間 洋子	17 法 鈴木 幸作	22 経 松縄 宏	29 経 黒崎 敏男	49 経 猪飼 雅
2 経 高畠 憲生	7 経 村田 静夫	11 経 佐竹 國雄	13 法 金子 信幹	17 法 高木 司朗	22 経 中澤 泰政	29 経 北村 雅彦	49 法 藤村 秀樹
2 法 横山 亨	7 経 和泉 史郎	11 経 北川 邦昭	14 文 岩井 稔	18 経 濱田 昌一	22 経 梅木 哲朗	31 法 平林 正彦	50 文 小山内俊平
2 法 行松 慧	7 法 山崎 利男	11 文 吉村 紘子	15 経 関 忠彦	18 経 加藤 嘉彦	22 文 藤嶋 稔	32 法 若林 弘一	51 法 高橋 礼子
2 法 高橋 俊雄	7 法 広岡 仁	11 文 室井 浩一	15 経 川端 保郎	18 経 工藤 義憲	22 法 沢沢 直之	33 文 藤澤 広信	52 経 中川 拓郎
3 法 桶谷 弘	8 文 熊木 史郎	11 法 川崎 英徳	15 文 古平 ユキ	18 経 新宅 剛	22 法 中山 正隆	33 法 布野 浩久	52 文 大井 健司
3 法 山田 威	8 文 松本 隆夫	11 法 西羽 功	15 法 松岡 良夫	18 法 宮越 宏之	23 経 上野 健	34 経 長坂 直樹	52 法 田村 嘉秋
4 法 高田 稔	8 法 田中 義雄	11 法 徳田 智律	16 経 長谷川邦雄	19 経 寺田 博人	23 文 黒柳 和夫	35 法 平澤雄一郎	52 法 齊藤 由理
4 法 大島 正樹	8 法 反圃外喜雄	11 法 筆谷 正夫	16 法 西村 巖	19 経 小林 保雄	23 文 石山維志雄	37 経 寺西 博志	53 経 小林 杏輔
4 法 安江 良夫	9 経 岡田 光雄	11 法 北尾 強也	16 法 伊藤 博道	19 経 麻生 量二	24 経 高畑 一郎	37 経 徳光 秀高	53 経 杉浦 寛之
5 経 高島 信久	9 経 鎌田 重忠	12 経 松井 敏治	16 法 増田 利治	19 法 伊藤 健一	24 経 猪又 一幸	37 法 富澤 広之	55 法 丸山 英樹
5 経 武田 功	9 法 深田 敏幸	12 経 村上 典男	16 法 藤森 茂樹	19 法 稲手 信次	24 法 三鍋 光昭	37 法 塩崎 康史	56 文 藤井 美穂
5 法 館 謹二	9 法 日比 哲郎	12 経 島田誠一郎	16 法 相倉 俊彦	19 法 三浦 信義	24 法 福島 隆芳	37 法 森 英之	57 法 松井 裕理
6 経 青木 銃一	9 法 北谷 健一	12 経 二口 信行	17 経 岩瀬 武夫	19 法 竹生 幹夫	25 文 寺尾 健一	38 文 加島 信子	59 経 西原 真吾
6 経 相川 弘次	10 経 清水 正博	12 文 徳田 寿秋	17 経 久保 晋	19 法 中杉 保雄	25 法 竹本 廣文	39 法 八重畑秀樹	59 法 関根 裕基
6 文 高橋 啓子	10 経 佃 一成	12 文 佐野 碩	17 経 荒木 秀俊	19 法 上村三喜男	27 経 大澤 孝治	40 文 北村 智子	
6 文 大塚 義孝	10 文 渡辺 淑子	12 法 岩田 孝治	17 経 寺田 茂雄	20 経 安藤 繁	27 経 伊井 一之	40 法 三浦 久徳	
6 法 上内 義則	10 文 藤村 延魚	12 法 上田次兵衛	17 経 島木 茂	20 法 山口 正司	27 文 黒川 顕成	41 法 高須 博幸	
6 法 二谷 勝康	10 文 木場 清子	12 法 上田 慎一	17 文 柳野 祐三	20 法 南 外至久	27 文 津田 明	46 法 宮下 敏二	

金沢大学からのお知らせ

第7回金沢大学ホームカミングデイを開催しました！



平成25年11月2日（土）、本学角間キャンパスにおいて、第7回金沢大学ホームカミングデイを開催しました。歓迎式典には214名、記念懇親交流会には168名の卒業生およびそのご家族等にご出席いただき、大変賑やかな1日になりました。記念講演では、「クロネコヤマトの満足創造経営」と題し、ヤマト運輸株式会社代表取締役社長 山内 雅喜氏（昭和59年文学部卒）に、ヤマト運輸の経営理念や社員育成について講演をしていただきました。

また、金沢大学学友会 第3回役員総会も開催され、新会長に山出 保 前金沢市長（昭和29年法文学部卒）が就任されました。



山内雅喜
代表取締役社長
ヤマト運輸株式会社



山出保
学友会新会長

次回、第8回金沢大学ホームカミングデイは、平成26年11月1日（土）の開催を予定していますので、この前後日に同期生やサークル仲間のみなさまとの同窓会の開催をご計画いただき、懐かしい母校にぜひお越しください。

第8回 ホームカミングデイ（平成26年度） 案内状発送対象卒年一覧

下記卒業年のみなさまに、案内状をお送りする予定です。

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ■年度末76歳以上（第9回 | 昭和36（1961）年以前の卒業・修了者） |
| ■卒後50年経過（第12回 | 昭和39（1964）年卒者） |
| ■卒後45年経過（第17回 | 昭和44（1969）年卒者） |
| ■卒後40年経過（第22回 | 昭和49（1974）年卒者） |
| ■卒後30年経過（第32回 | 昭和59（1984）年卒者） |
| ■卒後20年経過（第42回 | 平成06（1994）年卒者） |
| ■卒後10年経過（第52回 | 平成16（2004）年卒者） |

金沢大学 法学類からのお知らせ

この度、法学類広報委員会では、法学類における教育・研究活動の動向や学生・教員の声をタイムリーにお伝えする月報を創刊しました。詳しくは、法学類ホームページをごらんください。 <http://www.law.kanazawa-u.ac.jp/>

なお、ご希望の方には、月報を毎号、メールでお手元にお届け致します。金沢大学人間社会系事務部学生課法・経済学務係（n-hkgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp）まで、ご一報ください。

会報誌発行協力金のお願い

いつも法経文学部同窓会に多大なご支援をいただき役員一同深く感謝申し上げます。今回で3度目となりますが、多数の皆様からの一層のご協力をお願い申し上げます。

一口2,000円からお願いします。

なお、ご協力いただいた皆様のお名前を「会報誌」に掲載する予定です。

事務局からのお願い

最近、宛先不明で郵便物が戻ってくるケースが見受けられます。

転居された際は、下記QRコード、もしくは表紙に記載してある事務局アドレスまでご連絡ください。



編集後記

前号よりも単位同窓会からの寄稿がたくさん頂くことができました。ありがとうございました。

「次号は是非！！寄稿したい」という方、募集しています。

より良い会報になります様、ご意見をお待ちしております。

（事務局）

